

5月あんずぐみだより

担当：寺尾 直子・久保田眞由美

入園、進級から1ヶ月が経過しました。新しい環境にもすっかり慣れて、笑い声が弾んでいるあんずぐみさんです。「お散歩行く??」とお散歩が大好きで、晴れた日は出来るだけお散歩に出かけました。黄色いお花が咲いていると「たんぼぼ～」まあい木の実を見つけると「どんぐり～」と摘んだり拾ったりして楽しんでます。5月は若葉がきれいな季節です。風も気持ちいいです。つばめも遊びにやってきます。自然とたくさん触れ合い五感をいっぱい使って遊びたいと思います。

5月の行事

- 2日(木) ぎょうちゅう検査提出
- 9日(木) 火災訓練
- 11日(土) 親子ふれあい交流会
- 17日(金) 交通訓練・食育の日
- 24日(金) お楽しみ会
- 29日(水) 遠足(お弁当の日)

5月の歌

- ・こいのぼり・つばめ
- ・小鳥のうた・かぜさん
- ・ありさんのおはなし

5月の絵本

- ・どろだんご つくろ
- ・できたよできたよ
- ・てんとうむしの てんてんちゃん
- ・10ぴきのかえる

●運動 ～いっぱい歩こう～



2歳児になると歩くのが上手になり、自分の身体をどんどん外へ向かって行きます。それゆえ子ども達はお散歩が大好きです。「今日はタンポポを見に行こう」「今日はぶどうさんの畑に行ってみよう」と目的を持っていくと期待を膨らませてくれます。歩いている途中にちょっとした段差を見つけると、「おもしろそう!!」と「僕も・・・」「私も・・・」と皆で登ってみたりします。散歩先には坂道やでこぼこ道、細い道などもあり魅力いっぱいです。全身を使ったりバランスをとったりちょっと怖いなと思うところにも挑戦しながら、身体を動かす楽しさを沢山知ってほしいなと思います。

●散歩 ～春を感じて～

春の散歩はとっても気持ちよく、きれいな花やかわいい虫たちにたくさ出逢う事ができます。散歩の途中でれんげ畑に寄り道し「き

れいね」「いい匂いするかな?」とれんげの花に触れたりします。また、保育士ふんするたんぼぼちゃんと一緒に散歩に出かけ、「あった、たんぼぼちゃん」と黄色い花を見つけてはたんぼぼと喜んだり、綿毛を飛ばして楽しんだりします。そんな中でテントウムシを発見すると興味はあるけれど初めは怖がっていた子ども達の姿がありました。でも何度もテントウムシを見ているうちに「てんてんちゃん、のせて」と保育士の様に手に載せてみたくなり、触れてみようとする子どもも見られるようになってきました。ちょっと緊張しながら自分の手や腕を歩いているテントウムシをじーっとみている子どもの姿や、その様子を緊張感を持って眺めている姿がとてかわい子子ども達です。



●集団 ～やった今日はお当番!!～



おとなのお手伝いが大好きな2歳児さんです。そこで子ども達の「やりたい」という思いを大切にしながら、皆の為に手伝いが出来るお当番さんの日を作っています。お当番と言ってもお手伝いに近いもので、責任をもってのお当番ではありません。お当番の日には、朝の牛乳と給食を皆に配ります。当番活動の中で、まだ配られていない友達に気付いたり、食器の扱いも上手になっていきます。お当番の日の子供達は「今日はお当番!」と朝から大張り切りです。みんなの中でひとり一人が輝ける場面を意識的に作っていき、ひとり一人が生活の主人公となっていけるようにしていきたいと思います。

●手指・探索 ～新聞紙あそび～

新聞紙を長く破いて「へびさんだよ。ニョロニョロ～」とへびのように動かして見せると「もっかいして!!」「〇〇ちゃんも・・・」と子ども達が近寄ってきました。繰り返してやってみせると面白そう!というように目を輝かせ、「ちょうだい」と今度は子ども達がへびを作り始めました。破けると「先生みたいにできた」「へびさん出来た」とにっこり嬉しそうです。上手く破けない子は少し切り目を入れてあげると後は自分で破いて「出来た」と喜んでくれます。へびさん遊びから始まり、今度は丸めておにぎりやハンバーグに変身「はいどうぞ」「ありがとう、も

ぐもぐ・・・美味しい～」とやりとりを楽しみ、大きい新聞紙をお腹にかぶせておやすみなさいと言えば布団に大変身です。保育士がいびきをかいて寝る真似をすると、大きな声をあげて笑って面白がってくれました。

最後は、小さくちぎって「雨が降ってきた～」と落ちてくる新聞紙に大喜びの子ども達でした。もちろん遊んだあとは、皆できれいに集めてお片付けも上手にできました。子ども達は、形のあるおもちゃだけでなく、いろんな形に変化していく素材に触れることで物を作りだす手の豊かさを育てていきます。一年を通して小麦粉粘土、スライム、それから泥や砂に触れ子ども達の創造性と手指の働きが豊かになっていければと思います。



●言語

★4月のことばを紹介します。

・積み木を電話に見立てて電話ごっこをしているりゅうき君です。

りゅう：「よちき(りゅうきくんの兄さんのよしき君です)」

と保育士に電話を渡す

保：「もしもし、よしき君ですか。りゅうき君はお友達と仲良く遊んでますよ」

りゅう：にっこりほほ笑む

保：「よしき君は何してますか?」

りゅう：「やくー(野球)」

・同じく積み木を電話に見立ててあそんでいるほのかさんです。

ほ：「鬼さん・・・」と保育士に電話を渡そうとする

保：「えー鬼さんから電話!」と驚く

ほ：「食べるー」と鬼になったつもりで鬼の言葉を伝える

保：「イヤだ・・・怖いよ・・・怖いよ」と大きさに怖がる

ほ：積み木を耳に当て「おらんばい」

*保育士が怖がるので来ないように伝えてくれたようでした。

～見えない世界が見え始めてくる2歳児さん～



あんずさんでは、積み木などがあるものに見立ててよく遊んでいる姿も見られます。積み木やブロックを電話に見立てての電話ごっこも子ども達の大好きな遊びのひとつです。電話をしている相手は目の前にいないのですが、想像力を働かせて相手の事をイメージする力も育ち始めてきます。イメージが広がり始めると電話ご

っこも、またいろんな事や物に見立てて遊ぶことが益々楽しくなってくると思います。ご家庭でも子どもさんのこんな姿に出会ったら、一緒に楽しんでみてください。

●音楽



4月は『たんぽぽ』『たけのこ』『こいのぼり』の歌を楽しんできました。リズムの後やお帰りの会などで皆で一緒に歌っています。まだ皆で声を合わせて歌うのは難しく、またしっかり言葉が出ないこともあります。語尾だけを歌ったりとその子なりに楽しんでいるようです。また、散歩先では気持ちが解放されていることが多く、自然に子ども達の口から歌が飛び出したりもします。いろんな歌を歌って楽しむことで、歌う事が大好き、心地いいなと感じられるようになってくれればいいなと思います。

●絵本～絵本紹介「10ぴきのかえる」～

いたずらぼうずに捕まってしまった10ぴきのおたまじゃくしの兄弟たちは、かえるになって生まれた沼に帰ることを決意します。生まれた沼に帰るまでに、ちょうちょやカタツムリに道を聞いたり、そして怖いザリガニに会いながらも、諦めず力を合わせて無事帰っていくというかえるたちの冒険のお話です。

～遠足・かえるさんになって、ちょうちょさんに会いに行こう～



かえるのお面をつけると「ゲロ、ゲロ」「ピョ～ンピョ～ン」とかえるに変身してちょうちょさんいるかな？かたつむしさんいるかな？と元気に保育園を出発しました。歩いているとちょうちょさんが飛んできました。「ちょうちょさんだ～」と子ども達は近寄っ

ていき一緒にお花を摘んで遊びました。また歩いて急な下り坂にきました。歩くと転びそうで「こわい・・・こわい・・・」と思っていたらカタツムリさんがやってきて「そろーり、そろーりと歩いたらいいよ」と教えてくれたので皆でかたつむりさんの真似をしてそろーりそろーりと歩き転ぶことなく下っていく事ができました。その次に出会ったのは、怖いざりがにさん。「ジャキーン」とハサミを振り上げたざりがにさんの登場に子ども達の足は、びたりと止まり表情には緊張が走っていました。一人のお友達が捕まってしまう、ほかの子ども達がどうするかなと見ていたら、「返して～」と大切なお友達を助けようとする子ども達に小さいながらもしっかり友達の絆が

育っているのかなと感動しました。

●描画

2歳ころは、積み木を車に見立てて走らせたり、お皿に入れた泥をご飯に見立てて食べる真似をしたり、色んな場面で意味付けをしながら遊ぶ姿が見られるようになります。そんな子ども達は、絵を描く中でも描いた絵に「これね、お母さん」「これね、らいおん」等、絵に意味づけをし始めます。でも、さっきはらいおんと言っていたのに今度は車といったりなど、コロコロと変わっていくのが特徴です。これは、決していいかげんという事ではなくその時に大事なイメージを絵に重ね合わせているのです。園での描画活動の中でもグルグル丸など一つの形をいろんなものに見立てるイメージの豊かさを大切にしていきたいと思います。来月より、子どもたちの描画を紹介していきます。お楽しみに！！

●造形 ～こいのぼりバッグを持ってお出かけ～



5月5日の子どもの日に向けて、『こいのぼり』の絵本を読みました。お家にこいのぼりを持っていたり、近所にこいのぼりをあげてあったりして身近なこいのぼりのお話は「こいのぼりよんで」と毎日持ってくるほど大好きな絵本の一つでした。そこで「みんな

もこいのぼり作りたい？」と尋ねると「つくりたい」とやる気満々。クレヨンでこいのぼりをグルグルと描き、絵具で塗ってはじき絵を楽しみ、仕上げに目玉をつけてこいのぼりの完成です。そのこいのぼりに紐をつけるとなんとかわいいこいのぼりバックになり、「何をいれようかな」というと「どんぐり」「葉っぱ」と好きなものをイメージして答えてくれました。そこで皆でバックを下げて、どんぐりや葉っぱを探しに行きました。お散歩先でそれぞれ見つけた、お花や木の実、葉っぱを入れて「いっぱいになったね」とにっこりと笑っていました。「また行きたい」と次回のこいのぼりバックを持ってのお散歩を楽しみにしています。

●基本的な生活習慣～出来たね！よかったね～

服を着たり脱いだり、靴を履いたり、おしっこに行けたりと自分の事が少しずつ出来るようになってきたあんず組さんです。

初めは環境が変わり、戸惑いもあってか保育士が手伝っていたことも多かったのですが、生活に慣れてくると「自分でやりたい」気

持ちがまた出てきて、「自分でする」と取り組んでいく姿が増えてきました。でも、まだすぐには出来ないことの方が多く「やりたいけれどできない」と心が揺れる姿も見られました。そんな時は、ちょっとだけ手伝って、最後は子どもがやりきれるようにすると「出来た」「やった」ととても誇らしげ笑って見せてくれました。

この時期は個人差も大きいので、その子の育ちに合わせ、援助しながら心の育ちも大切にしていきたいと思います。

●睡眠～心地よい眠りはあそびから～



たっぷりと戸外で体を動かした後は、保育士の見守りの中で自分で眠りにつく子どもたちもいます。お布団に入る前は自分たちで毛布をきれいに広げる姿が見られます。自分で！という気持ちが膨らんでいるあんずさんらしいと感じる場面です。起きた後もごさを自分たちでまく姿も。自分たちの生活は自分たちでという気持ちも芽生え始めている子どもたちです。

●食育

食材を見たり、触れたり、自分たちで作って食べるクッキングも大好きです。食べる時のマナーや配膳なども年齢に応じて人との関わりの中で経験していきます。保育園の給食を通じて心も豊かに育つような体験を積み重ねていきたいです。

～4月のクッキング★グリーンピースの皮をむいてみよう～



給食先生から、グリーンピースの皮むき手伝ってくれる？と言われてたあんずさん。『お手伝いが大好き』なので、みんな大喜び。手を洗って、消毒して準備も万端。「はい、皮むきお願いね！」とやり方を

教えずに渡してみました。どうするかな？と見てみると、手に持ったまま「どうやるのかな？」とグリーンピースとにらめっこしている子、「こうかな？それともこうかな？」と指で皮をむこうと一生懸命な子、ポキッと折ってみようとする子とその子なりに考えている姿がとても微笑ましかったです。そして保育士がこうだよとして見せると、「なるほど」と言ったように真似っこしてむき始めました。

皮がむけると「いっぱいあった！！」「丸いばい」「小さいね」と

友達や保育士に嬉しそうに見せていました。そして、一つむき終わると「おかわりください」と言って次のをもらっていました。グリーンピースは食べ物だから「おかわりください」と言ってしまったのでしょうか・・・あんまり可愛くて笑ってしまいました。

早速お料理してもらって給食に出してもらい「まめあった・・・ここにもあった」と嬉しそうに食べていた子ども達でした。

給食先生と連携を取りながら、その日のメニューに出てくる食材の皮むきなどをお手伝いとして取り組んでいきます。来月は、ソラマメの皮むき・アスパラガスを折ってみようを予定しています。そして、夏ぐらいからふりかけ作りに等、道具を使ったクッキングにも挑戦していきたいと思っています。



～今日からお箸！！～

3歳のお誕生日を節目に、スプーンからお箸に切り替えていきます。『きょうからおはし』という絵本を読んで、子ども達は大きくなったからもうお箸なんだと楽しみにしてくれていると思います。そこで、子どもさんの誕生日の日には各家庭からお箸を持ってきて頂くこととなりますので宜しくお願いします。

●健康 ～乾布摩擦～

5月の連休明けから乾布摩擦を始めます。「あんずさんになったら、できるんだよ」そう聞かされてきた子どもたちにとって憧れの乾布摩擦です。

初めてスタートする日に手作りの絵本『げんきになろうよ』を読みます。青い身体のお友だちが、ももんちゃんに誘われて乾布摩擦をすると身体がピンク色になって元気になるおはなしです。「みんなももんちゃんみたいに、元気なピンク色のからだになろうね」と言うと「はい」と元気いっぱいです。『元気体操のうた』に合わせてゴシゴシきゅっきゅっきゅつと皮膚をこすります。

*5月7日(火)まで、乾布摩擦タオルに名前を記入を持たせて下さい。

5月の目標

- ・春の自然に触れる ・戸外遊びを楽しむ
- ・生活の流れに見通しを持ち、自分でやろうとする

運動	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩、探索を楽しむ ・斜面、滑り台、肋木、階段に挑戦する ・かくれんぼ追いかけ遊びを楽しむ
人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や友だちに慣れる ・一人遊びが出来る ・友達の名前を知る ・友達とあそべる
言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の名前を入れて話し、自分の名前を入れて要求する（～チャンモ チョウダイなど） ・見たことを話す ・同年齢の子ども同士の簡単な言葉のやりとりができる（ドウシタト？ナンシヨルト？） ・仲裁の言葉などを話す ・大人の言った言葉を真似する ・物の名前を正確に使いたがる
食育	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気の中ふで一定量食べる ・食器を持って食べる ・食材に触れる
手指・探索	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック、積み木あそびをしよう ・ちぎり紙あそび、シール張り ・感触あそびを楽しむ (泥んこ、フィンガーペイント、小麦粉粘土、スライム、片栗粉)
睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりに対応しながら、気持ちを落ち着かせ、静かに布団に入れるようにする
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・オシッコ（ウンチ）を知らせて、促されてトイレへ行こうとする（尿意・便意を感じるが我慢をして失敗することがある） ・トイレでおしっこをする（一定時間に声をかける）
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・食後の口拭きを自分でしようとする ・食前の手洗いを自分からしようとする ・ぶくぶくうがいをしていく
着脱	<ul style="list-style-type: none"> ・パンツは自分で脱いだり、はいたりする ・上着の着脱は援助されながら一部できる ・自分で靴を履こうとする
絵本	<ul style="list-style-type: none"> ・できたよ できたよ ・さよならさんかく ・どろだんご つくろ
描画・造形	<ul style="list-style-type: none"> ・小鳥をつくろう ・グルグル丸をたくさん描いて後から意味づけしようとする
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・こいのぼり ・小鳥のうた・つばめ ・ありさんのおはなし